

2016 年 12 月 7 日

2016 年度「教科教育学の実践的展開」

第 3 クール「最終シンポジウム」の準備・個別教科編

草 原 和 博

第 9 講 12 月 7 日（水）16:20-17:50

最終シンポジウムの目的の確認，スケジュールと役割分担の決定

- ・ 中間シンポジウムの反省
- ・ 「〇〇科に求められるこれらの授業実践とは？」

第 10 講 12 月 14 日（水）16:20-17:50

レジュメまたはパワーポイントで報告

社会の「見方・考え方」を活かして，以下のテーマについて教材研究を行い，とくに授業化の可能性（教材-問い-答え，**active** な学習活動）を発表する

- (1) なぜ江戸時代には全国各地にアサガオ栽培が広まったのか？
- (2) なぜ琳派はアサガオを屏風に描いたのか（鈴木其一「朝顔図屏風」）？
- (3) なぜ東京では朝顔市が開かれるようになったのか？
- (4) 今日では，どこで，なんのためにアサガオが栽培されているか？

第 11 講 12 月 21 日（火）16:20-17:50

パワーポイントで報告

前回の発表の成果を踏まえて，中学校社会科の単元プラン（3-5 時間）を発表する

- (1) 開発の目的，単元の目標，年間計画上の位置づけ
- (2) 単元の全体計画，導入・展開・終結の授業展開
- (3) とくに「社会科らしさ」が現れている場面ー社会の「見方・考え方」の活用ー
- (4) 本プランが示唆するこれからの授業実践

第 12 講 1 月 11 日（水）16:20-17:50

プレゼン（10 分）と質疑応答の予行練習

第 13 講 1 月 18 日（水）16:20-17:50

最終シンポジウム①【合同】

- ・ 社会・英語・美術（各教科 10 分）
- ・ 意見交換